

生理学研究所 研究会「中枢・末梢臓器連関による生体恒常性と仲介分子機構」

場所：生理学研究所岡崎コンファレンスセンター（OCC）小会議室

日時：平成 24 年 2 月 10 日（金曜日）15:00～11 日（土曜日）12:00 まで（予定）

2 月 10 日（金曜日）

15 : 00-15 : 10

ごあいさつ 箕越靖彦

15 : 10-15 : 35

多彩な機能を示し始めた Nesfatin-1 precursor Nucleobindin-2

岡田秀一¹、森昌朋²

¹群馬大学医学部附属病院 肝臓代謝内科

²群馬大学大学院医学系研究科病態制御内科学

15 : 35-16 : 00

食物選択行動に及ぼす視床下部室傍核 AMP キナーゼ調節作用

岡本土毅、箕越靖彦

生理学研究所 発達生理学研究系生殖・内分泌系発達機構研究部門

総合研究大学院大学 生命科学研究科 生理科学

16 : 00-16 : 25

ヒスチジンによる肝糖新生抑制作用

井上 啓

金沢大学フロンティアサイエンス機構

16 : 25-16 : 45

コーヒーブレイク

16 : 45-17 : 10

希少糖 D-プシコスの 2 型糖尿病ラット OLETF の抗糖尿・抗肥満作用

徳田雅明¹、Hossain Akram¹、飯田哲郎¹、平田裕子¹、豊田行康²

¹香川大学医学部細胞情報生理学、²名城大学薬学部病態生化学

17 : 10-17 : 35

D-プシコース及び希少糖含有シロップの抗肥満作用について

豊田行康¹、田中茉衣¹、小西美穂¹、渡邊崇平¹、川口真奈¹、山田貴子²、飯田哲郎²、徳田雅明³

¹名城大・薬、²松谷化学工業株式会社研究所、³香川大学・医

17 : 35-18 : 00

末梢オキシトシン投与は摂食量、内臓脂肪、体重を減少させる

前島裕子、岩崎有作、荒井健、Udval Sedbazar、Darambazar Gantulga、矢田俊彦
自治医科大学医学部生理学講座統合生理学部門

18 : 20-20 : 20

懇親会

場所：中会議室

2月11日(土曜日)

9:00-9:25

摂食調節における GLP-1 とレプチンの相乗効果に関する研究

伊達 紫

宮崎大学フロンティア科学実験総合センター・生命科学研究部門・生理活性物質機能解析分野

9:25-9:50

Rapid, reversible activation of AgRP neurons drives feeding behavior in mice.

幸田 修一

アスビオファーマ株式会社

9:50-10:15

POMC・AgRP ニューロンでの Sirt1 過剰発現マウスの摂食・エネルギー消費調節機構

佐々木努、北村忠弘

群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル研究展開センター

10:15-10:35

コーヒーブレイク

10:35-11:00

インスリンによるエネルギー代謝のスイッチング機構

三木隆司

千葉大学大学院医学研究院代謝生理学

11:00-11:25

白色脂肪組織 TNF- α の mRNA 発現に及ぼす AgRP 及び交感神経の調節作用

唐麗君、箕越靖彦

生理学研究所 発達生理学研究系生殖・内分泌系発達機構研究部門

総合研究大学院大学 生命科学研究科生理科学専攻

11:25-11:50

Nesfatin-1 neurons in the hypothalamic paraventricular nucleus are regulated by meal-evoked factors.

Darambazar Gantulga, 前島 裕子, 中田 正範, 矢田 俊彦

自治医科大学医学部生理学講座統合生理学部門

11:50-12:00

ごあいさつ 矢田俊彦